■プライムウォールの施工要領書

プライムウォールを仮置きし、位置を確認後、マスキングテープを貼り、ウォール裏側に専用接着剤を塗布する。※1

目地幅を5mm程度空け、下地に接着設置をしていく。

コーキングガンを使用し、接着剤を目地に充填していく。※2

すぐにヘラや指の腹で、接着剤をふき取る。拭き取り後はマスキングテープをはずします。※3

接着剤が乾燥したら、完成です。

※1. 設定時に外側になる方は、細目に塗布し、はみ出さないようにするのがポイントです。
※2. 接着剤が盛り上がる程度に充填するのが、ポイントです。
※3. 指の腹を使う場合、指サックなどカバーを付けた指の腹を使い、凹部を押しながら拭き取るのがポイントです。

現場で長さを調整する場合の注意事項

- ノコギリやスライドソーで切断します。
- 切断中は、集塵機を使用し周辺に集塵が飛散しないよう注意してください。
- 集塵機の取り付けが出来ない丸ノコやグラインダー等は、粉塵が出ますので避けて下さい。

- 切断後、カット面に専用コーティング液を必ず塗布してください。補修剤の塗布は必要ありません。

〈注意事項〉
1. 基本的には勾配なりの設置となります。下地の不陸が激しい場合には、市販の不陸用ゴムスペーサーを用いて調整してください。
2. 専用接着剤は高さによって使用量が異なります。補助資材の数量をご確認ください。

施工に必要な補助資材

●ご購入いただくもの

①

②

③

①補修用塗料
施工中および施工後、表面の仕上げがはがれた際に塗布します。

②コーティング液
現場で切断加工後に塗布します。

③専用接着材
下地との接着および目地コーキングに使用します。
接着剤1本(333ml)で塗布できる量は、H=160(8m分)、H=300(4m分)、H=400(3m分)です。

●その他ご用意いただくもの(市販)

コーキングガン・マスキングテープ・不陸調整用ゴムスペーサー・墨出しの準備・定規(分度器付)

WEBサイト

「図面データ」および「最新デザインパターン」のダウンロードはこちら↓

設計のための屋上緑化サポート情報 **http://www.r-green.jp/system/prime.html**

しあわせ環境クリエイター
東邦レオ株式会社

http://www.toho-leo.co.jp

東京事務所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚1丁目15番5号
TEL(03)5907-5500(代)FAX(03)5907-5510
名古屋事務所 〒453-0056 名古屋市中村区砂田町2丁目1番
TEL(052)419-1860(代)FAX(052)419-1861
大阪事務所 〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目1番28号
TEL(06)6767-1110(代)FAX(06)6767-1263
福岡事務所 〒812-0888 福岡市博多区板付5丁目10番18号
TEL(092)687-7120(代)FAX(092)687-1650

CLEAN ENERGY PRINTED WITH SOY INK
この印刷物は環境にやさしい大豆油インキ及び一部クリーンエネルギーを使用して生産しております。
Vol.5(2015.11)

屋上緑化関連資材

枕木・レンガに続く第3の **見切り材**

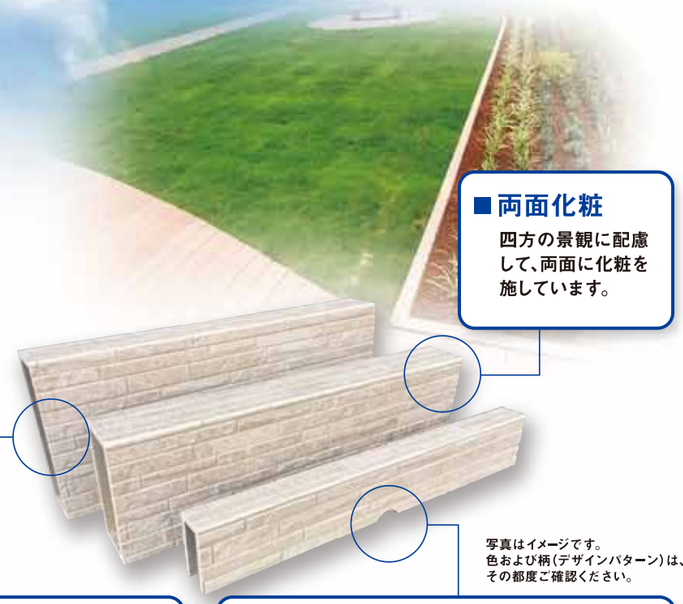
プライムウォール ボス

Prime Wall Both(後付両面化粧土留枠)

しあわせ環境クリエイター
東邦レオ株式会社

軽くてスタイリッシュな後付屋上緑化ウォール

低コストと施工性の向上を実現したプライムウォール ボス
屋上緑化に導入が多い、芝生・地被植栽に適した土壌厚みが確保できるようになりました
現地でのカットが可能で、自由なデザインを演出できます



■両面化粧

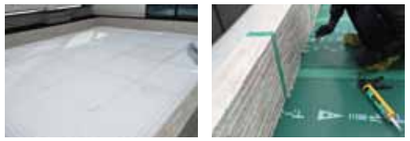
四方の景観に配慮して、両面に化粧を施しています。

写真はイメージです。
色および柄（デザインパターン）は、その都度ご確認ください。

■軽量構造

セメント系加工品を使い、中を空洞にすることで軽量化を実現。わずらわしかった荷揚げや横移動の負担を軽減できました。

■施工が容易



工程の少ない乾式工法なので、設置が容易となりました。

■プライムウォールの使用例

軽量で乾式の見切り材でありながら植物の自然な色合いによく馴染むのが特徴です。
さまざまなシーンで採用されています。

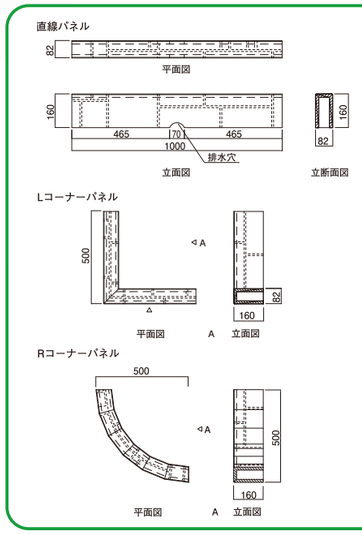
■デザインパターンについて

デザインパターンについてはお手数ですが、別紙の「最新デザインパターン」をご確認ください。

■3つの高さバリエーション H160 H300 H400 /図面データをご用意しております。

芝生・地被植物の植栽から庭園型まで対応する3つの高さをご用意しました。

パネルの種類		型　番	規　格	単 位	重　量（約kg）
直線パネル イメージ写真	芝生・地被植物用 H160	B-160-1000	H160×L1000×D82 ※排水穴あり	枚	7.0
	庭園用 H300	B-300-1000	H300×L1000×D132 ※排水穴あり	枚	15.0
	庭園用 H400	B-400-1000	H400×L1000×D132 ※排水穴あり	枚	19.0
Lコーナーパネル（出隅・入隅） イメージ写真	芝生・地被植物用 H160	B-160-Lコーナー-D-I（D：出隅・I：入隅）	H160×L500×500×D82	箇所	6.5
	庭園用 H300	B-300-Lコーナー-D-I（D：出隅・I：入隅）	H300×L500×500×D132	箇所	14.0
	庭園用 H400	B-400-Lコーナー-D-I（D：出隅・I：入隅）	H400×L500×500×D132	箇所	16.0
Rコーナーパネル イメージ写真	芝生・地被植物用 H160	B-160-R500	H160×L500×500×D82	箇所	5.0
	庭園用 H300	B-300-R500	H300×L500×500×D132	箇所	13.5
	庭園用 H400	B-400-R500	H400×L500×500×D132	箇所	16.0



ご注意

1. Rコーナーパネルは受注生産となります。
   納期は受注後2週間です。
2. 価格はその都度お見積もりさせていただきます。お手数ですが、弊社販売代理店または、裏面の連絡先までどうぞお気軽にお問い合わせください。（右記の見積条件を参照ください。）
3. 基本素材はセメント系加工品、塗装はシリコンアクリル系です。

† [オプション]

- 植栽基盤については緑化形態に合わせて提案も可能です。
- 自動灌水システムの導入についてもご検討下さい。

お見積もりの際に考慮していただきたい項目

- 緑化形態 ―― 芝生・地被植物型・庭園型
  ※ 植栽基盤の構成および厚みがお決まりでしたらお伝えください。
- 設置場所 ―― 設置する現場の地域
- 設置箇所および延長 ― 建物のどの部分に設置するか（緑地平面図、緑地外周部の延長がわかる資料など）
- 屋上仕上げ構造 ―― 建築物の構造・防水仕上げ種類など